

丸の内パークビルディング（三菱一号館含む）

建物諸元

所在	千代田区丸の内 2-6-1,2
主用途	事務所・店舗・美術館
敷地面積	11,931.79m ²
延床面積	201,202.16m ² (DHC 部分除く、美術館含む)
階数	地上 34 階、地下 4 階
竣工年月	2009 年 4 月
事業者・所有者	三菱地所株式会社
設計・運営者	設計: 株式会社三菱地所設計 運営: 三菱地所ビルマネジメント株式会社
URL	http://office.mec.co.jp/lineup/bldg_detail?bd=952

トップレベル事業所に係る評価

I 一般管理事項

・地球温暖化対策協議会開催によるテナント様への省エネ協力依頼・啓発活動、環境・エネルギー情報提供システムの導入等

II 建物、設備性能に関する事項

・高効率照明器具、昼光利用による照明制御、太陽光発電、空調機変風量システム、外気冷房、CO₂ 濃度による外気量制御の導入等

III 運用に関する事項

・需要の変動に応じたきめ細かい設備運転の実施と確認、計器類の定期的な保守整備、各種省エネ啓発活動の実施等・

事業所の概要

本事業所は地上 34 階建ての高層棟、3 階建てのアネックス棟、3 階建ての美術館棟からなり、3 棟間には中庭広場が配置されています。各建物の熱エネルギーは地域冷暖房施設より供給を受けています。高層棟は地下 4 階: 機械室、地下 2,3 階: 駐車場、地下 1-3 階: 飲食物販店舗、4 階: フィットネスクラブ、5,6 階: 小規模事務所、7 階: 機械室、8-34 階: 基準階事務所で構成されています。アネックス棟は 1-2 階: 飲食物販店舗、美術館棟は地下 1-3 階: 三菱一号館美術館となっています。

事業所における環境負荷低減の取組

1) 設備性能上の取組

建築: 屋上面の高反射塗装、中庭の保水性舗装、低層部屋上及び壁面の緑化等
電気設備: 超高効率変圧器、高効率照明器具、昼光利用による照明制御の採用、太陽光発電等
空調設備: エアフローウィンドウ、空調機変風量システム、外気冷房、CO₂ 濃度による外気量制御の採用等
衛生設備: 雨水・空調ドレン水再利用、中水処理設備、節水便器の採用等



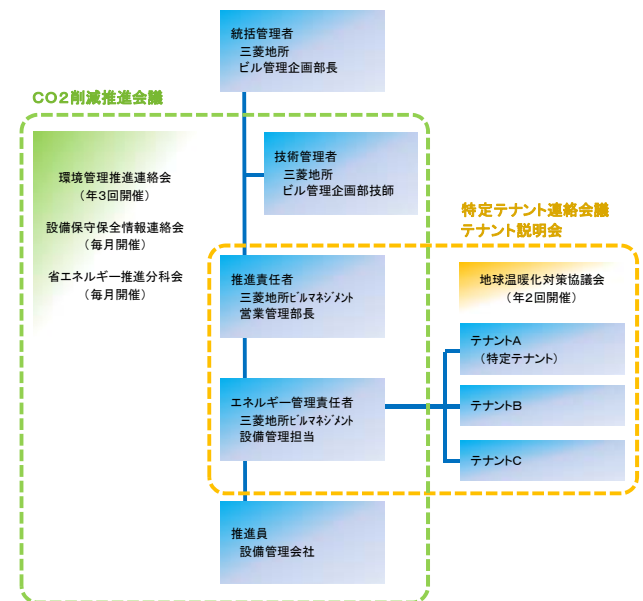
事業所外観写真

2) 運用管理上の取組

竣工後 2 年間にわたり性能検証(コミッションング)を実施しました。また毎年 CO₂ 排出量削減目標を設定、日々のエネルギー使用状況を BEMS 等で確認しつつ、より効率的な設備運転を推進しています。

3) ビルを利用される方々への活動

ビルを利用される一般の方々に向けては省エネ啓発活動のポスター掲示等を行っています。入居テナント様に向けては年 2 回地球温暖化対策協議会を開催し、クールビズ等の省エネ活動、廃棄物リサイクル活動への協力依頼等を行っています。また環境・エネルギー情報提供システムを導入、テナント様自身のエネルギー使用量、CO₂ 排出量等の情報はインターネット上で確認出来るようになり、情報の「見える化」を図っています。



取組のイメージ図